

FORZA

駒澤 前回の対慶応大戦

課題はポジショニング



去る3月22日、駒大は慶應大と天皇杯本戦の出場権をかけた準決勝で対戦。結果は前半19分に相手MF近藤貴太が単独で突破し、強烈なミドルシュートで得た1点がそのまま決勝点となり、慶応大が準決勝へ進出している。

慶應大と対戦する今節。そこで今回は直近の対戦のレポートを取り上げ、駒大の活路を検証していく。題して、新企画、プレビースゲームカルテ(略してPGC)

昨年16節では吉岡雅和のハットトリック等で快勝した駒大。吉岡の豊富な運動量と中原輝の突破力がうまくマッチングし、効果的な攻撃を生み出した。ところが天皇杯予選では、慢性的に機動力が不足し中々決定的な場面を演出できずに敗退している。「前みたく」ボカンボカン蹴っても空中戦強い選手がいないので、外から攻めて、ボールを早くつなぐことをコンセプトにしている。そのためにはポジショニングをしっかりとすること、強いパスを出すことと秋田監督が分析するように現在の蓋台には大谷真史のようなポストプレーヤーが存在しない。つまり昨年以上に中盤のサイドからのドリブル突破や、パス交換で相手DF陣



を切り崩していくかが、重要な要素となる。一方守備に関しても同様に、運動のベースアップが必要となる。天皇杯予選での失点はCKを相手にクリアされた場面が起点となっており、相手の動き出しに対して反応が遅れた結果、近藤の単独突破から決定的な場面を作られている。前節の流経大戦では選手間のポジショニングに難を抱え、空いたスペースから相手に何度も得点機を献上している以上、この課題の克服は必至と言える。リーグ戦に話を戻すと現在駒大、慶応大共に勝ち点3のリーグ5位タイに位置している。勝ち点に差が付き始める今節で、両チーム共にポイントを積み重ね、今後へ向け弾みを付けたいところである。(柴崎拓晃)

JR東日本カップ2017 第91回関東大学サッカーリーグ戦 1部

順位	チーム名	勝点	試合数	勝数	分數	負數	總得点	總失点	得失点差
1	東京国際大学	6	2	2	0	0	5	1	4
2	順天堂大学	6	2	2	0	0	4	1	3
3	筑波大学	6	2	2	0	0	2	0	2
4	専修大学	4	2	1	1	0	2	0	2
5	駒澤大学	3	2	1	0	1	3	3	0
6	流通経済大学	3	2	1	0	1	2	2	0
7	慶應義塾大学	3	2	1	0	1	2	4	-2
8	桐蔭横浜大学	1	2	0	1	1	2	3	-1
9	日本体育大学	1	2	0	1	1	1	2	-1
10	明治大学	1	2	0	1	1	1	3	-2
11	法政大学	0	2	0	0	2	2	4	-2
12	東洋大学	0	2	0	0	2	0	3	-3

※第2節時点での順位です。

発行人 柴崎拓晃
スタッフ
宮下響 安藤沙帆 佐藤佑亮
中川達夫

～お知らせ～
FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒沢校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いてるので、ご自由にお持ちください。

FORZA駒澤は毎週金曜に発行！お便り、感想などはこちらまで
〒154-8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1
駒澤大学ジャーナリズム政策研究所内「駒大スポーツ・サッカー部」
駒沢大学 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

次節は順天堂大戦!!

<場所> 味の素フィールド西が丘
<日時> 5月7日(土)

[会場へのアクセス]

◆・地下鉄三田線「本蓮沼」駅より徒歩10分



応援よろしくお願ひします!